

一、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(本文省略)

(尾木直樹『「ケータイ時代」を生きるきみへ』の文章による)

- 問一 傍線の部分ア～エのカタカナを漢字に直して書きなさい。
- 問二 **A**・**B**にあてはまる語を、図2-3から読み取り、次の語群からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 情報サイト    イ 動画や音楽の配信サイト    ウ オンラインゲーム    エ 要年齢承認サイト    オ オークションやショッピング
- カ 掲示板    キ チャット    ク 会員登録制サイト    ケ 出会い系サイト    コ 自分のブログやHP
- 問三 傍線の部分①「登」について、次の矢印で示した太い部分は何画目に書きますか。漢数字で答えなさい。

登

- 問四 傍線の部分a～dの中で、熟語の構成が異なるものを一つ選び、記号で答えなさい。
- 問五 傍線の部分②とありますが、その理由として最も適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 親が子どものケータイを管理・監督し、自由に使えないようにしているから。
- イ 親と子どもで、それぞれよく利用するネットのサイトが異なるから。
- ウ 子どもの方がケータイの使い方をよく知っていて、ネット生活に慣れているから。
- エ 親の方がケータイのスキル面で勝っているため、幅広いネット生活を楽しめるから。
- 問六 傍線の部分③とありますが、誰と誰の間で起きている、どのようなギャップ(へだたり)ですか。本文中の言葉を用いて五十字以内で説明しなさい。
- 問七 **C**・**D**に入る言葉を図2-4から読み取り、その組み合わせとして適切なものを次からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。
- ア C 管理できている    D 管理できている    イ C 管理できている    D 管理できていない
- ウ C 管理できていない    D 管理できている    エ C 管理できていない    D 管理できていない
- 問八 **ー**にあてはまる語を次から一つ選び、記号で答えなさい。
- ア しかし    イ もし    ウ また    エ さて
- 問九 **□**には、傍線の部分④の対義語が入ります。漢字で書きなさい。
- 問十 あなたは、中・高生が自分のケータイを持つことについてどのように考えますか。解答欄の賛成・反対のどちらかに○をつけ、文章の内容を踏まえながら、その根拠を明記し、六十～八十文字で書きなさい。(二文でなくてもよい)

二、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(本文省略)

(有川浩『旅猫リポート』の文章による)

- 問一 傍線の部分ア～エの漢字の読みを、ひらがなで書きなさい。
- 問二 傍線の部分①とありますが、なぜ「遠慮がちに」なるのですか。四十文字以内で説明しなさい。
- 問三 傍線の部分②とありますが、このときの幸介の気持ちを三十文字以内で説明しなさい。
- 問四 傍線の部分③について、次の問いに答えなさい。
- 一 ここで使われている修辞法を漢字で書きなさい。
- 二 ーを使うことでこの場面にどのような効果を生みますか。五十字以内で説明しなさい。
- 問五 傍線の部分④の文節数を漢数字で答えなさい。
- 問六 傍線の部分⑤を使って短文を作りなさい。
- 問七 幸介と悟の関係を説明した次の文章で、最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 悟は常に幸介に遠慮しており、自分の言いたいことを言えないでいる。
- イ 幸介は悟をライバル視しており、何においても負けたくないと思っている。
- ウ 二人は対等な関係を築けており、お互いが言いたいことを言えている。
- エ 悟はすぐに謝るなど素直だが、幸介は悟には本音を言えないでいる。

